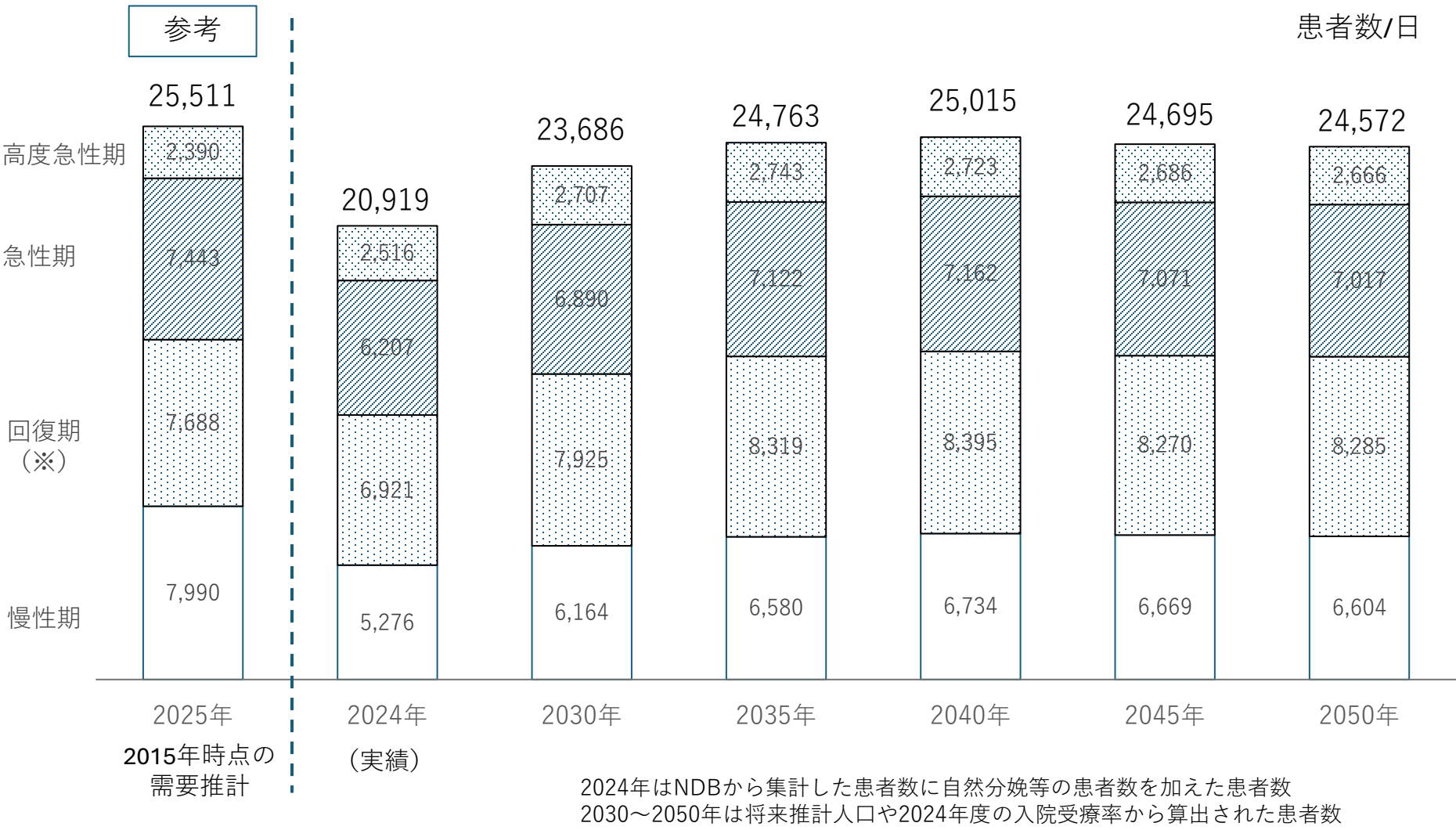


将来の医療需要推計は、厚労省から提供された地域医療構想策定支援ツール（現状投影推計ツール）で算出している。

	2025年～2050年の医療需要の推計方法
入院医療	2024年度のNDBデータ（※）を基にした医療資源投入量の多寡等により、構想区域・病床機能区分・性・年齢階級別の入院受療率を算出し、将来推計人口を乗じる。
外来医療	2024年度のNDBデータを基にした構想区域・性・年齢階級別の受療率を算出し、将来推計人口を乗じる。
在宅医療	

※ 医療需要には紙レセプトや自然分娩、労災保険、自賠責保険患者が含まれている。

入院医療需要の推計（京都府）

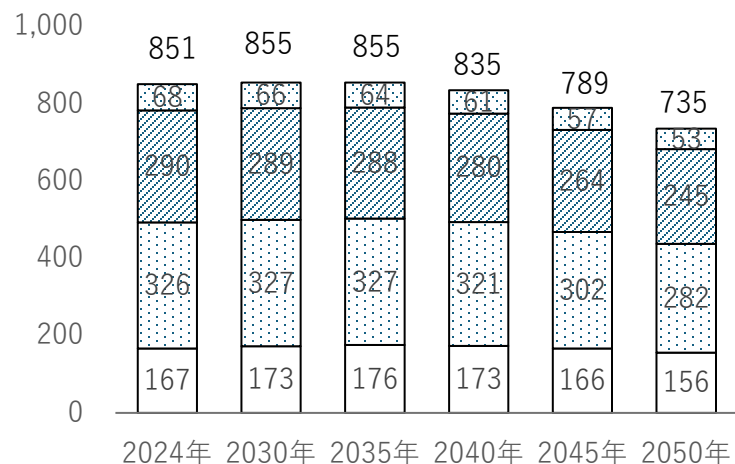


※ 現在の病床区分を基に医療需要が推計されているが、新たな地域医療構想では回復期が包括期になり、急性期患者の一部が包括期に移行することが想定されている。

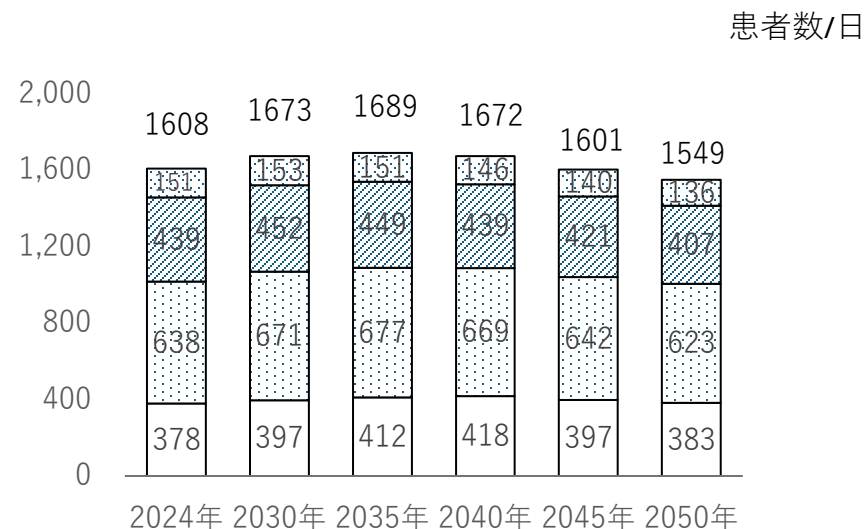
出典：医療需要推計ツール

入院医療需要（現在の構想区域①）

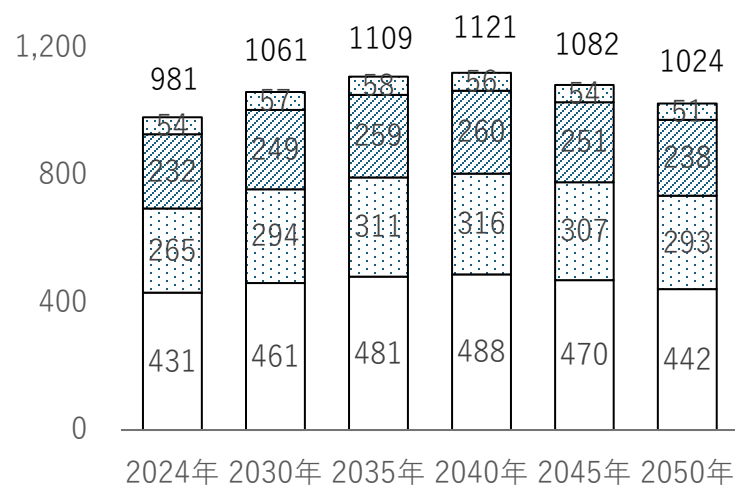
丹後



中丹



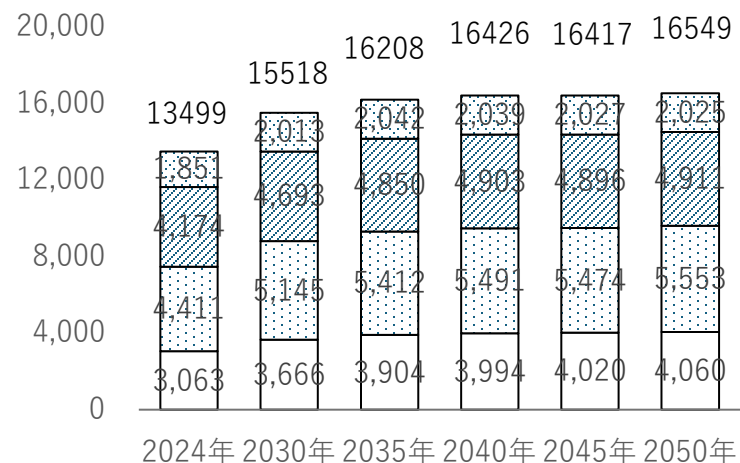
南丹



- ※ 上から高度急性期、急性期、包括期、慢性期
- ※ 2024年はNDBから集計した患者数に自然分娩等の患者数を加えた患者数
- ※ 2030～2050年は将来推計人口や2024年度の入院受療率から算出された患者数。

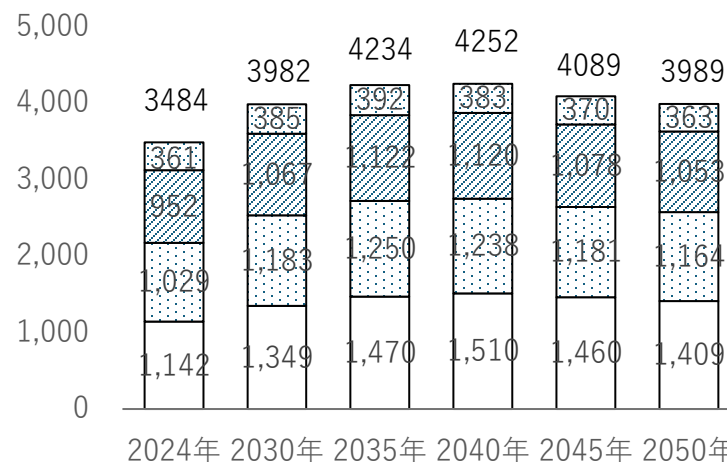
入院医療需要（現在の構想区域②）

京都・乙訓

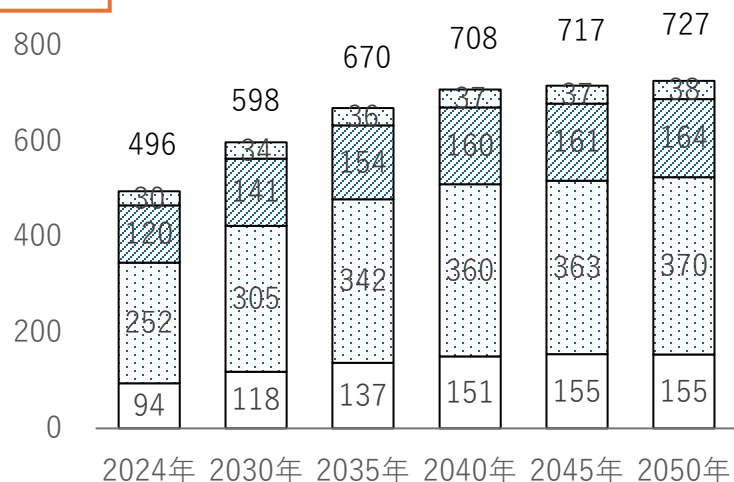


山城北

患者数/日



山城南

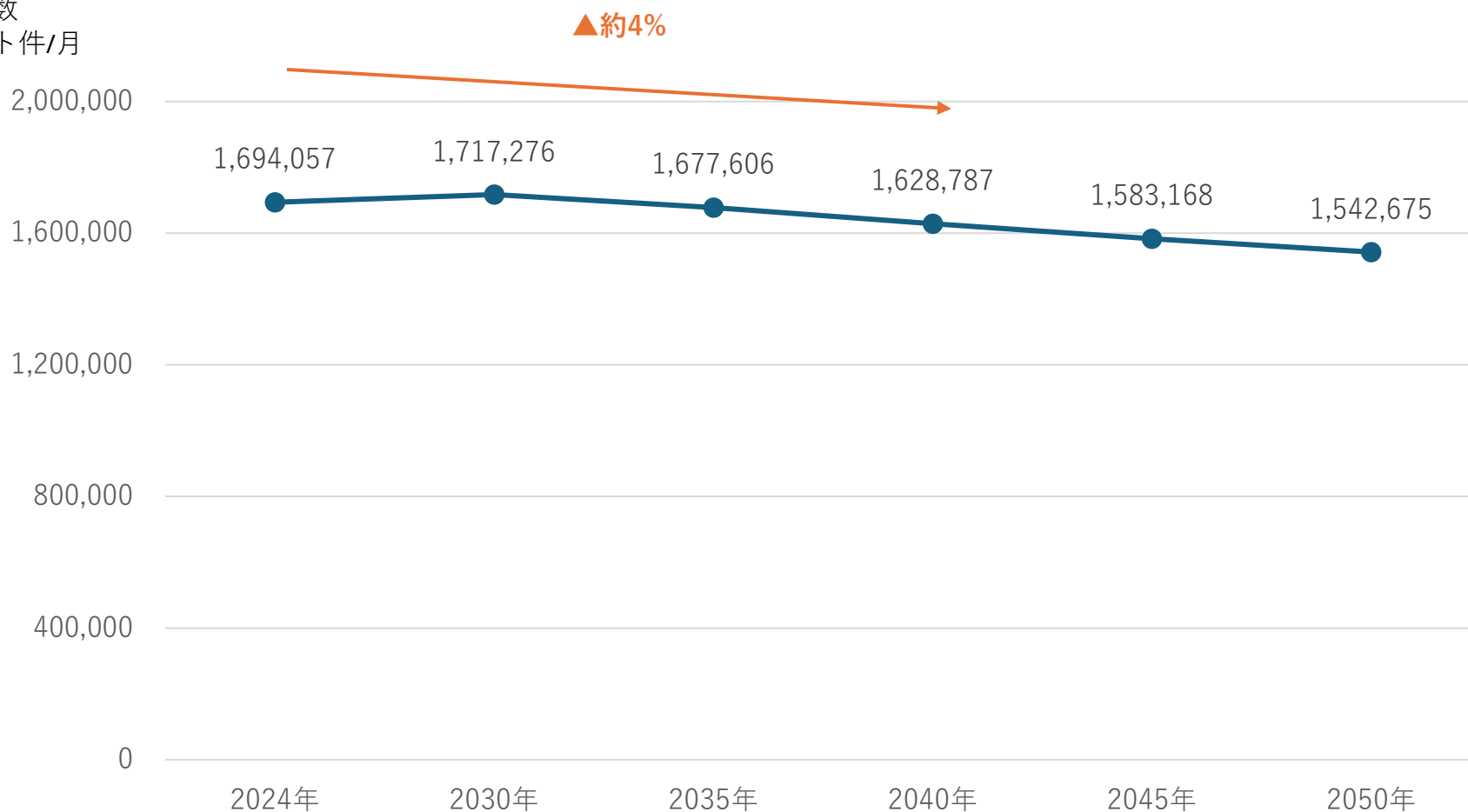


- ※ 上から高度急性期、急性期、包括期、慢性期
- ※ 2024年はNDBから集計した患者数に自然分娩等の患者数を加えた患者数
- ※ 2030～2050年は将来推計人口や2024年度の入院受療率から算出された患者数。

外来医療需要の推計（京都府）

外来需要推計

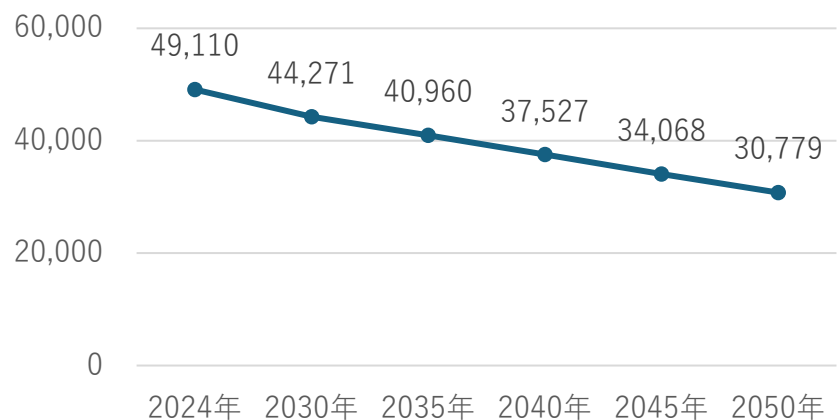
外来件数
レセプト件/月



※ 2024年はNDBから集計したレセプト件数。
2030～2050年は将来推計人口や2024年度の受療率から算出されたレセプト件数。

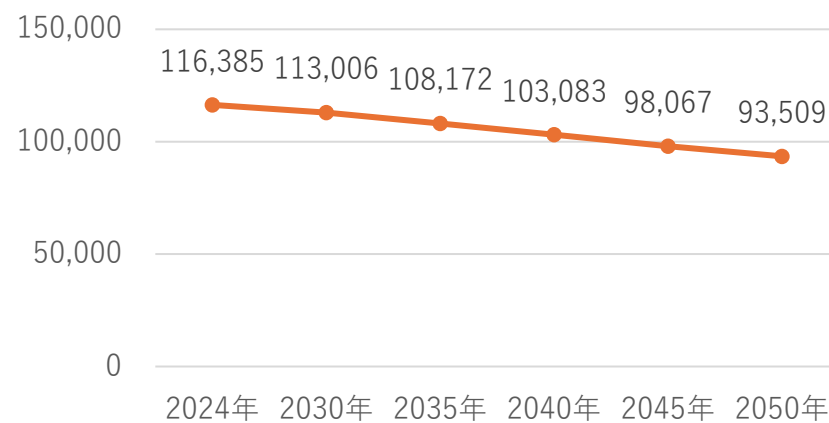
外来医療需要（現在の構想区域①）

丹後

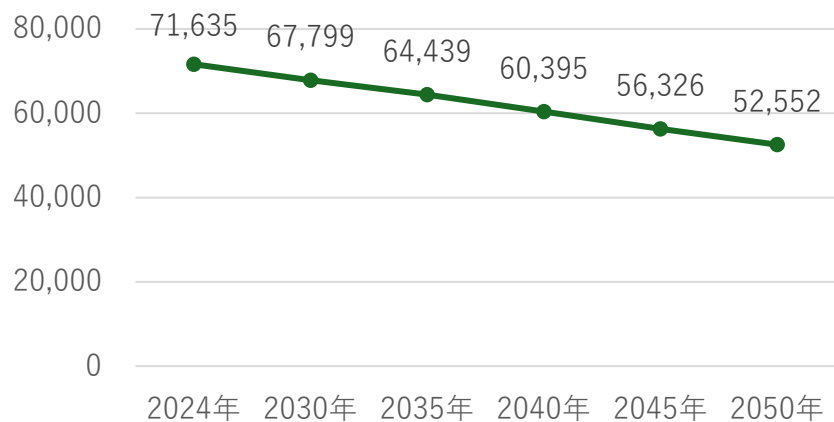


中丹

外来件数:レセプト件/月



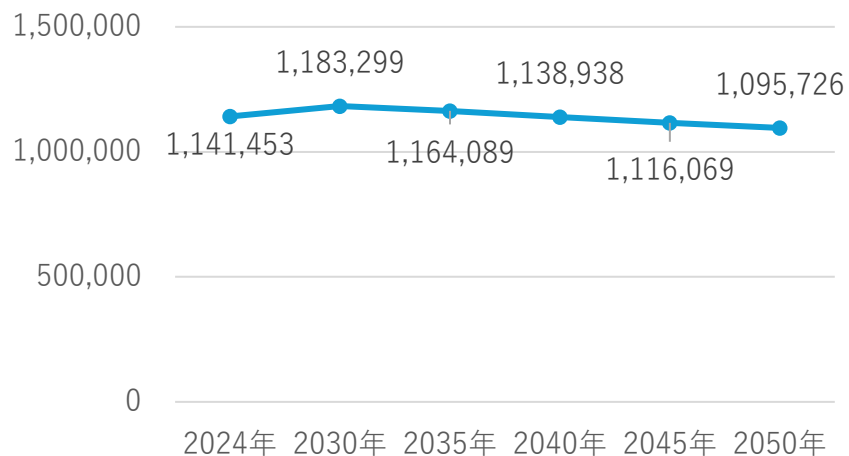
南丹



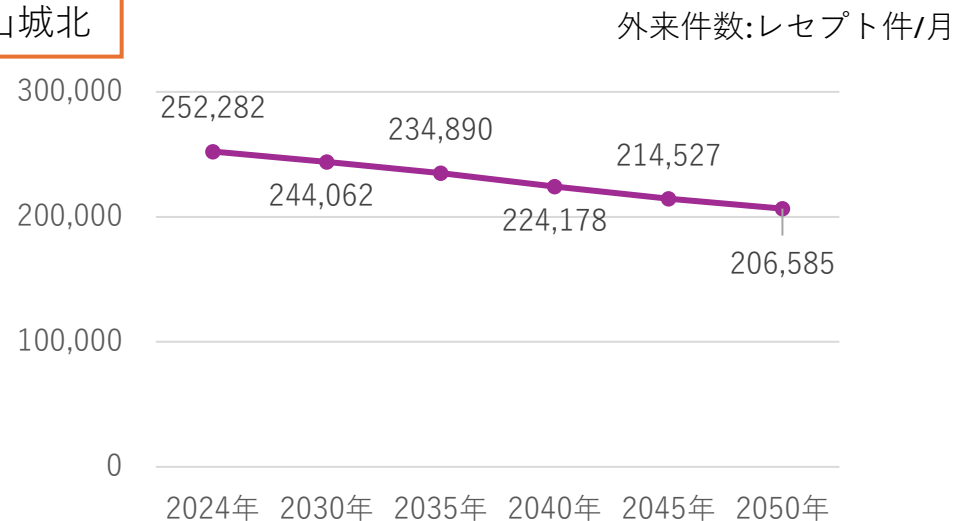
※ 2024年はNDBから集計したレセプト件数。
2030～2050年は将来推計人口や2024年度の受療率から
算出されたレセプト件数。

外来医療需要（現在の構想区域②）

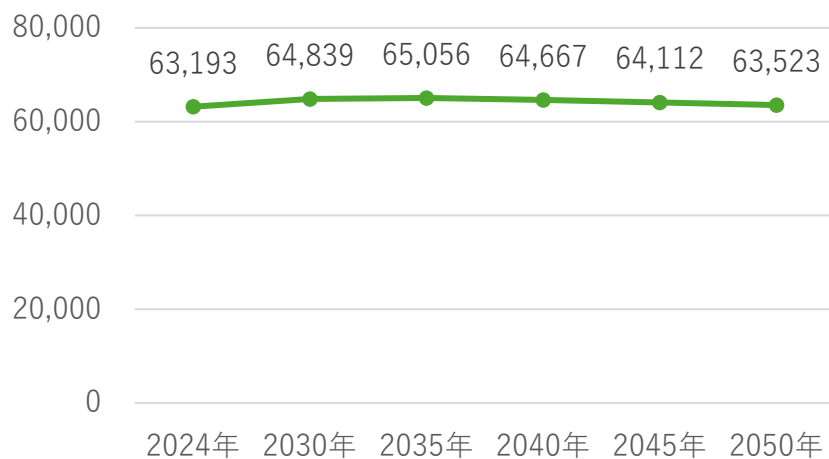
京都・乙訓



山城北



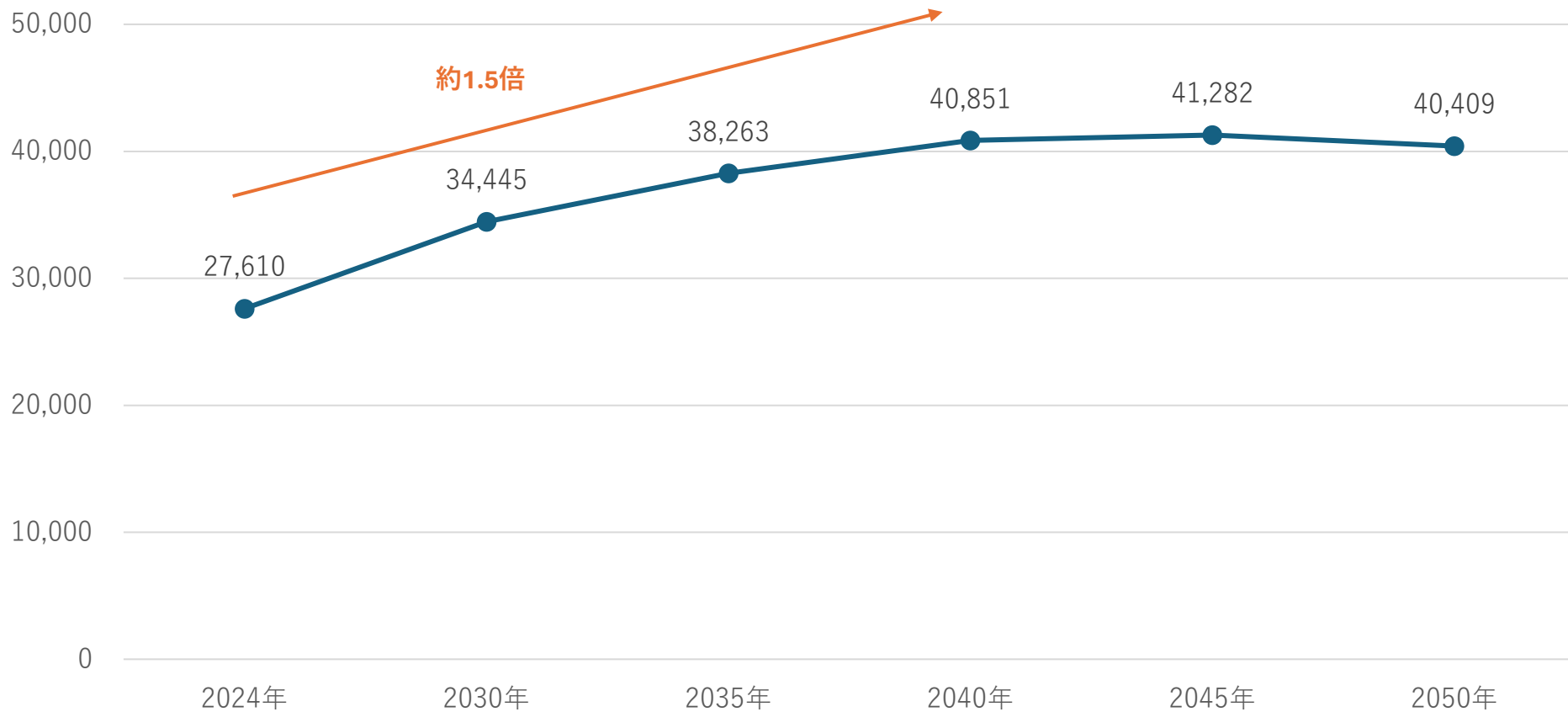
山城南



※ 2024年はNDBから集計したレセプト件数。
2030～2050年は将来推計人口や2024年度の受療率から
算出されたレセプト件数。

在宅医療需要の推計（京都府）

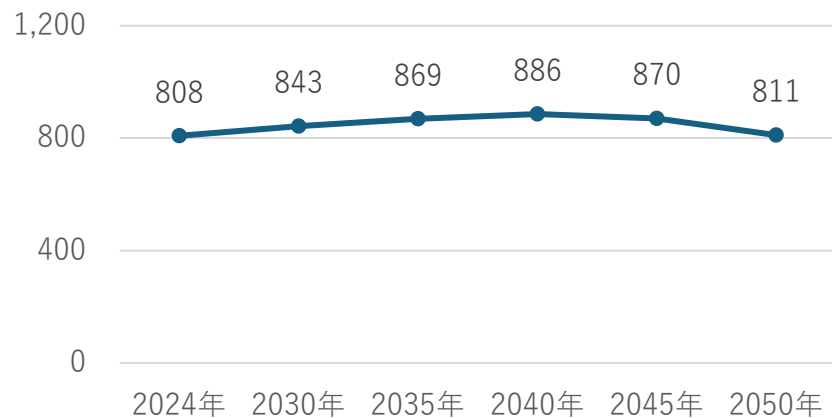
在宅訪問件数
レセプト件/月



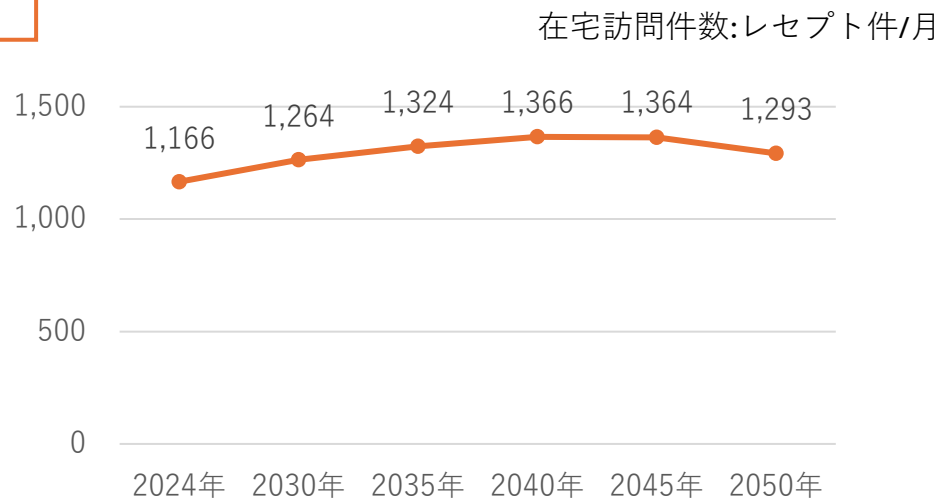
※ 2024年はNDBから集計したレセプト件数。
2030～2050年は将来推計人口や2024年度の受療率から算出したレセプト件数。

在宅医療需要（現在の構想区域①）

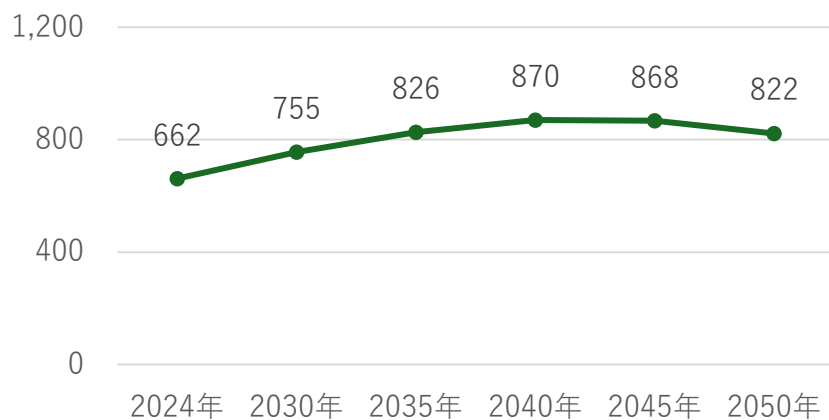
丹後



中丹



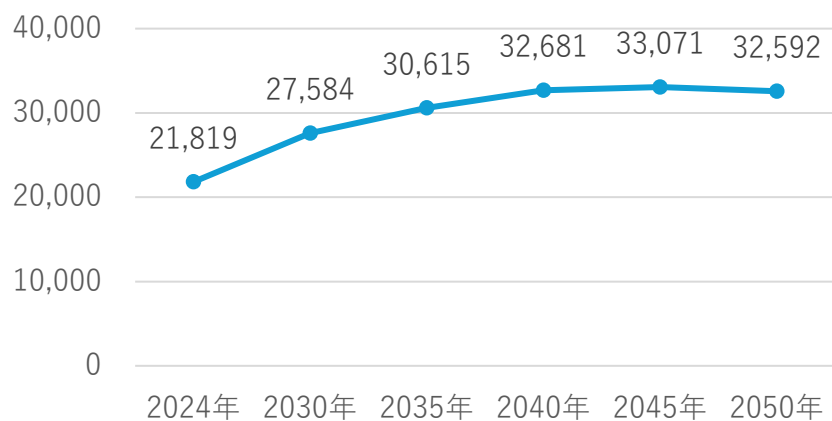
南丹



※ 2024年はNDBから集計したレセプト件数。
2030～2050年は将来推計人口や2024年度の受療率から算出した
レセプト件数。

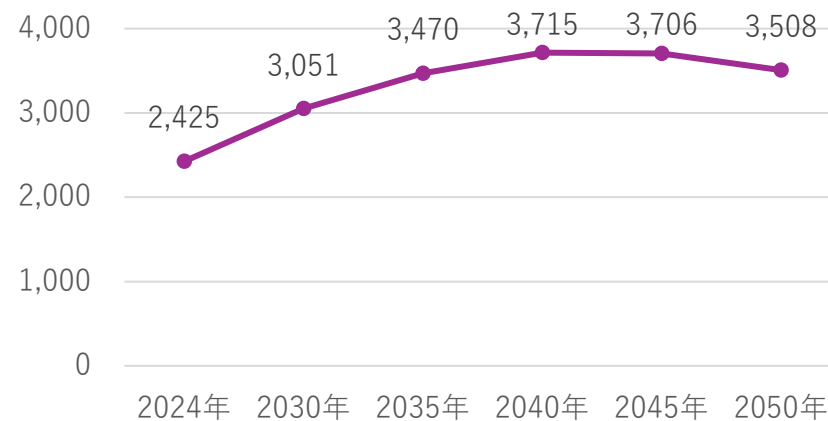
在宅医療需要（現在の構想区域②）

京都・乙訓

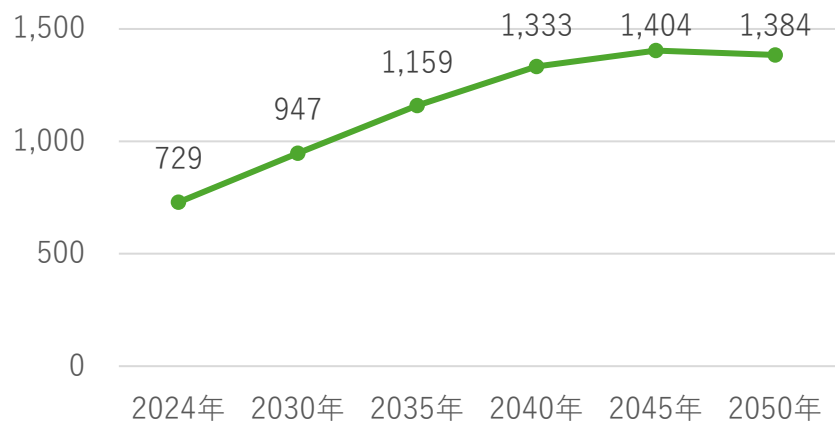


山城北

在宅訪問件数:レセプト件/月



山城南



※ 2024年はNDBから集計したレセプト件数。
2030～2050年は将来推計人口や2024年度の受療率から算出した
レセプト件数。